



# 第二次 武石地域全域公園化構想

武石地域協議会



# 第二次武石地域全域公園化構想の提言

私たちの住む上田市武石地域は、美ヶ原の山麓にあり、清流と緑に囲まれています。森林が生み出す清浄な空気や清冽な水、そして美しい農山村風景は、地域の住民や訪れる人に潤いと安らぎを与えてくれます。

公園とは、人々が心地よく過ごせるよう保全された場所であり、安らぎや癒し、そして楽しみを享受できる憩いの場所です。「武石地域全域公園化構想」は、文字どおり武石地域全域を「公園」化することで、ここに暮らす私たち住民が誇りに思える美しい「ふるさと」として、次代に向けた地域づくりを進めるための構想です。

この美しい風景や自然を守り育て、心豊かに暮らすことができる「ふるさと」を目指すという理念のもと、この構想を提言します。



## 1. 美しい景観づくり

- (1) 農地・沿道・水路・里山・河川などの荒廃地の解消や獣害・病害虫対策に取り組み、美しい農山村風景の保存と創出を進めます。
- (2) 農村の風景に調和した生け垣、潤いを感じる水路など美しい街路景観、心地よく暮らせる住景観づくりを進めます。
- (3) 外来植物を駆除し、地域の風土に合った植栽の推進や植栽地の保全・管理に取り組みます。
- (4) ごみのポイ捨てや不法投棄、焼却をしないさせないという意識を高め、環境の保全に取り組みます。



## 2. 地域の魅力づくり

- (1) 地域が誇る自然や歴史ある箇所、名勝の整備・保全に取り組みます。
- (2) 地域に隠れている魅力ある箇所など地域資源を掘り起こし、地域の個性の創出を進めます。



## 3. ふるさとへの誇りづくり

- (1) 住民、自治会、住民自治組織、地域づくり団体、企業等が地域活動に自発的に取り組むことで、地域コミュニティの活性化を図るとともに地域への愛着と誇りを育みます。
- (2) さまざまな地域活動を通じて本構想を住民に啓発し、賛同の輪を広げます。

令和2年3月26日



# 武石地域全域公園化構想

第二次上田市総合計画  
後期まちづくり計画

住みよい武石をつくる会  
武石まちづくり計画

地域の特性と発展の方向性  
(後期まちづくり計画)

## 第二次 武石地域全域公園化構想

武石地域協議会・武石地区自治会連合会・住みよい武石をつくる会・武石地域自治センター

### 基本理念:めざす姿

誇りをもって心豊かに住むことができる「ふるさと」

### 基本方針:めざす心

- 受け継がれた農山村風景を守り育てる心「美しい景観づくり」
- 地域資源を活かして地域の個性を創出する心「地域の魅力づくり」
- 一人ひとりの地域づくりへの心がけ「ふるさとへの誇りづくり」

### 基本計画:具体的な取組

#### 1. 住民は

心地よく暮らせる地域を目指すため、自宅周辺の景観整備、遊休荒廃農地の解消や利活用を進めます。また、一人ひとりが環境保全を意識し、自治会等の環境美化活動などに積極的に参加します。

#### 2. 自治会・住民自治組織・地域づくり団体・企業等は

風土に合った植栽の推進や植栽地の保全・管理に取り組むとともに、地域の名所等の整備・保全や新たな地域資源の掘り起こしや整備を進め、農地・沿道・水路・里山・河川などの荒廃地の解消や獣害・病害虫対策に取り組みます。また、事業所及び周辺の美化活動の実施をはじめ、地域の環境保全活動に参加します。

#### 3. 行政は

地域振興基金等を活用しながら、植栽や公園整備、環境整備などの必要な事業の実施や財政支援を行います。また、本構想への賛同の輪を広げるため、住民への広報を積極的に行います。



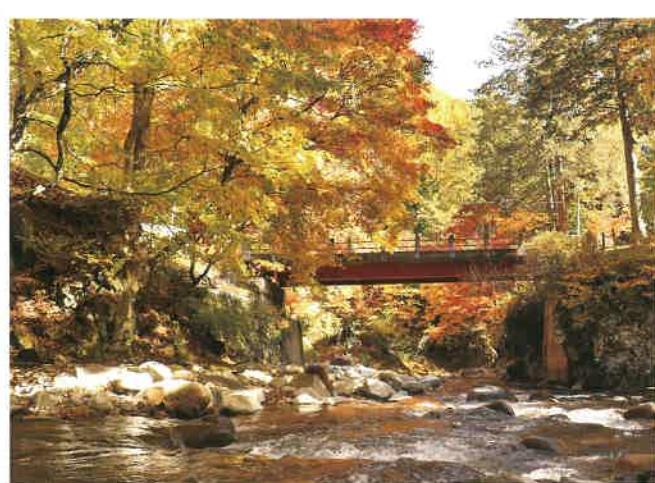
自治会活動による公園等の整備



住民自治組織による道路環境整備



一里花桃の里(余里地区)



もみじ橋周辺の紅葉(大布施巣栗地区)

平成22年(2010年)、第2期武石地域協議会において「武石地域全域公園化構想」が提言され、以降、「わがまち魅力アップ応援事業」(現在は新規事業終了)などを活用して、地域の景観整備や保全活動が行われてきました。

この間、武石地域協議会は、上田市からの「第二次上田市総合計画(後期まちづくり計画)」の諮詢を受け、検討を重ねる中で「武石地域全域公園化構想」の継続を市に答申しました。

また、その具体化に向けて、地域協議会、自治会連合会、住みよい武石をつくる会、地域自治センターの4者合同会議により、これまでの事業の検証と今後の取組を検討し、これを「第二次武石地域全域公園化構想の提言」(別掲)として取りまとめました。

ところで『公園化構想』って何?「花や木を植えること?」「公園や公有地の整備?」・・・なかなかイメージが掴みにくいのが実際ですが、『公園化構想』は、こうした景観の整備や保全だけではなく、遊休農地・荒廃地対策、空き家対策、子供たちの教育環境や育児環境整備などと共に、心豊かに住みやすい地域をつくる活動の一環として考えてみましょう。

4者合同会議では、現在の各施策を継続に加えて、更に新しい施策も検討していきます。その中で予算措置が必要なものは、次年度予算として上田市に提案していきます。

地域の皆さんにも、日々の中で『公園化構想』を意識して頂き、種々のアイデアを積極的に提案して下さい。共に誇れる武石をつくっていきましょう。

第7期 武石地域協議会 会長 池内俊郎